プログラム1 動作の解説

| (1) メモリー (2) | 画面 ストレージ ポインティング テバイス キーボード (3) (4) (5) (6) バス |
|------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1000 LD HL, 2000 | CPUがプログラムカウンター(1000)上のプログラムコードを メモリーから読み込む (構成図の(2), (1)) プログラムカウンターを3加算する CPUが2000をレジスターHLに読み込む (構成図の(1)) |
| 1003 LD A, (HL) | CPUがプログラムカウンター(1003)上のプログラムコードをメモリーから読み込む (構成図の(2), (1)) プログラムカウンターを1加算する CPUがレジスターHLの指すメモリー(2000)から レジスターAに読み込む (構成図の(2),(1)) |
| 1004 ADD A, 08 | CPUがプログラムカウンター(1004)上のプログラムコードをメモリーから読み込む (構成図の(2), (1)) プログラムカウンターを2加算する CPUがレジスターAに8を足す 計算結果にしたがってフラグを変更する |
| 1006 LD (HL), A | CPUがプログラムカウンター(1006)上のプログラムコードをメモリーから読み込む (構成図の(2),(1)) プログラムカウンターを1加算する CPUがレジスターHLの指すメモリー(2000)に レジスターAを書き込む (構成図の(1),(2)) |
| 1007 RET | CPUがプログラムカウンター(1007)上のプログラムコードを メモリーから読み込む (構成図の(2),(1)) プログラムカウンターを1加算する 終了する |

※正確な意味は後で述べます.